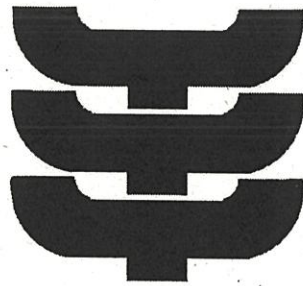


令和2年度

久留米市文化財収蔵資料審議会



◆ 日時 令和2年12月15日(火) 10時30分～

◆ 会場 えーるピア久留米 206学習室

市民文化部文化財保護課

次 第

	ページ
1 開会のことば	
2 課長挨拶	
3 報告	
(1) 令和2年度以降の資料購入について	1
(2) 令和元・2年度の資料収集について	2
(3) 令和元・2年度の資料補修について	4
(4) 令和3年度以降の資料補修について	8
4 その他	
(1) 資料の活用状況について	11
5 閉会のことば	

3. 報 告

(1) 令和2年度以降の資料購入について

【資料の収集方針】

資料の収集は、従来の博物館計画に沿いながら、久留米の歴史と文化に関わる歴史・美術・民俗資料を対象に、寄贈、寄託、購入、移管、採集によって行う。ただし、これまでの収集状況を勘案し、以下の点を重点的な目標とする。

1. 久留米藩の歴史的関連地域に関わる資料
2. 近現代における久留米地域の産業に関わる資料
3. 体験型展示や教材に供するための資料
4. 収蔵資料に類似例のない資料

入受
31-02037

(2) 令和元・2年度の資料収集について

【令和元年度】（令和元年12月1日以降）

受入番号	受入件名	収蔵区分	数量	資料年代	備考
A2019-004	安武町追分の道標石	寄贈	2	近世後期 安政四丁巳歳三月吉日	歴史資料
A2019-005	紺地縹重栴蓼縹模様経緯縹裂（久留米縹）	寄贈	1	近代	歴史資料
A2019-006	久留米縹布団	寄贈	2	近世後期 昭和18年頃	歴史資料
A2019-007	福岡縣地圖第二版	寄贈	1	昭和戦前 昭和13年1月10日	戦争資料
A2019-008	石井光二郎墨蹟	採集	1	昭和42～44年	美術工芸
A2019-009	大日本帝国政府軍用手票丁号券（1銭）	採集	8	昭和戦前 昭和14年3月発行	戦争資料
A2019-010	矢野十三雄家資料	寄贈	8	近世～昭和戦前	歴史資料
A2019-011	上野健三郎家資料（第8次）	寄贈	23	近代・昭和戦前	歴史資料
A2019-012	牛島謹爾写真アルバム	購入	1	大正時代	歴史資料

※各資料群の詳細については、別紙1

【令和2年度】（令和2年12月1日現在）

受入番号	受入件名	収蔵区分	数量	資料年代	備考
A2020-001	今村哲朗家資料	寄贈	5	近代 大正～昭和戦前	歴史資料
A2020-002	久留米大学前駅開業記念入場券 及び久留米高校駅前記念切符	採集	3	現代 平成12年・平成21年	歴史資料
A2020-003	福田家資料（第1次）	採集	433	近代・現代	歴史資料
A2020-004	福田家資料（第2次）	採集	237	昭和戦前・戦後	歴史資料
A2020-005	森久家資料	寄贈	4	昭和戦後	歴史資料
A2020-006	円盤型版木・五穀神社祭礼図・ 高良大社絵図	採集	17	近世・近代	歴史資料

A2020-007	江崎家資料 (第3次)	寄贈	294	近代・現代	歴史資料
A2020-008	三谷有信「風景スケッチ」	購入	6	近代 明治時代	歴史資料
A2020-009	伊福家資料 (第1次)	寄贈	2	近代・昭和戦前	歴史資料
A2020-010	雑誌「ミセス」・ナショナル蛍光灯	採集	31	現代 昭和戦後	歴史資料
B2020-001	久留米つつじ関連資料	寄託	30	近代・現代 大正元年～昭和51年	歴史資料
B2020-002	銅矛	寄託	1	弥生時代	考古資料

(3) 令和元・2年度の資料補修について

【令和元・2年度補修中】

1. 練革黒漆塗白糸威五枚胴具足の修復（久留米藩十一代藩主有馬頼成所用）

- ・制作年代 江戸時代末期
- ・品質形状 革製、黒漆塗

令和2年度の収蔵資料補修事業は、練革黒漆塗白糸威五枚胴具足について、令和元年度に引き続き2カ年計画で実施中。合同会社大西漆芸修復スタジオに修復を委託。令和3年に迎える有馬家の久留米入城400年に際した展覧会において、展示する予定である。

工期について、1カ年目は令和元年9月10日より令和2年3月31日まで行い、初年度は修復検討会、解体作業、調査、兜の修復を主に実施した。2カ年目は、令和3年2月28日までを予定しており、主に五枚胴の高蒔絵部分についての修復を実施する。九州国立博物館内の文化財保存修復施設6（漆工室）において行う。

破損状況

① 兜（六十二間筋兜）

塗膜剥離・剥落が見られ、素地である革の収縮に伴い兜鉢の塗膜全面に亀裂が生じ、剥離・剥落が生じている。また、筋兜状に装飾された筋部分は、素地の収縮に伴い歪んでしまっている。兜前方全面に亀裂があり、全面に塗膜亀裂、塗膜剥離・剥落、筋の歪みあり。

② 胴（五枚胴）

素地である革の収縮に伴い、五枚胴に施されている竜の高蒔絵に亀裂が生じ、大きな剥離・塗膜の剥落が生じている。剥落の危険性が非常に高い状態である。

③ 鎧櫃

全体に汚れが目立ち、鎧櫃は過去の補修跡に紫外線に反応をする漆以外の塗料が見られる。埃が溜まり、鎧櫃には汚れが付着、打損箇所があり、補修に漆以外の塗料が塗られている。

④ 忍緒

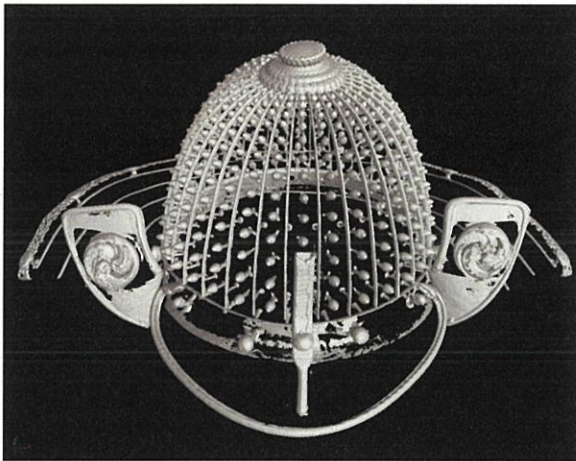
表面が劣化し、繊維が広範囲に落ちている。全体に打損などによる欠損が見られ、欠損部周辺の塗膜剥離・剥落が見られる。

修復仕様

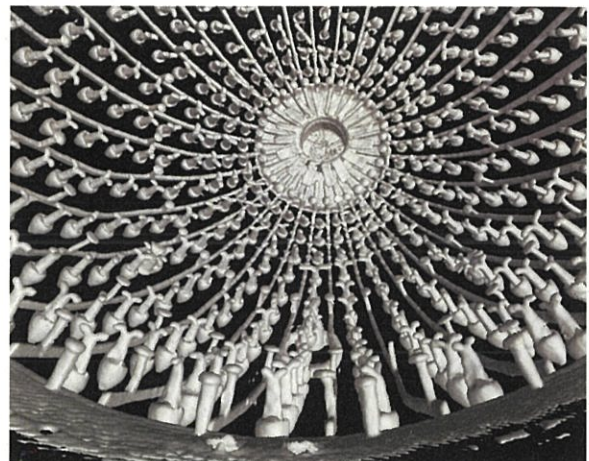
事前調査にてX線CT調査を実施し、資料の状況を確認した上で改めて修復処置内容の検討を行う。検討会では甲冑製作の豊田勝彦氏とともに処置方法を検討し、安全に修復作業を実施するために五枚胴の解体・組み立て作業も担当をしてもらう。

クリーニング作業では、漆塗膜に傷が入らないように柔らかい毛棒で塵や汚れを払い落とす。漆塗膜に付着しているカビ汚れは、柔らかい木綿布に極少量の水分を与えたもので少しずつ拭きとりながら除去作業を行う。必要に応じ弱いアルコールを使用した除去も行うが、高濃度での使用は行わない事とする。カビ汚れの下には、漆塗膜上に時代を感じさせる経年の汚れが残されていることから、必要以上にクリーニング作業は行わない事とする。鎧櫃の補修で塗られた黒色塗料は、溶剤を使用し可能な限り除去を行う。

【X線CT調査】



兜前面 透過



兜鉾の止め部分 透過

① 兜

X線CTスキャンなどの調査により、金属部分の構造を透過CT画像にて把握した。筋の歪みは、真っ直ぐにする場合は余分な長さを切除する必要があるため、表面の傷を今以上に増やさないためにも現状のまま接着安定処置を行う予定であったが、筋の部分が金属であるということが確認できたため、当初の仕様を変更し、変形箇所を元の状態に戻す作業を行った。剥離塗膜の接着では、塗膜接着用に調合した麦漆を溶剤で希釈をして塗膜下に含浸し、圧着固定を行い塗膜の安定処置を行った。作業上、麦漆での作業が困難な場合は、膠で接着を行った。亀裂部と欠損部に刻芋の充填を行い形態の復元を行った。小欠損部で損傷が拡大する心配が無い箇所については現状のままとする。刻芋箇所に錆漆下地を付けて表面肌を整え、欠損部と周辺漆塗膜との段差を緩和させた。また、触手による再剥落を防止するため、塗膜際に極少量の錆漆下地を付け仕上げた。

② 胴

兜と同様に事前にX線CT調査を行い、構造を把握した上で高蒔絵部分を麦漆により塗膜接着を行い、隙間には刻苧を充填するなどの処置を行う。高蒔絵剥離箇所への接着では、練革の収縮に伴い元の位置に密着した状態で収まることはできない状態である。そのため、五枚胴との隙間を可能な限り減少をさせた状態で高蒔絵を塗膜接着用の麦漆で接着安定を行い、隙間に刻苧を充填し高蒔絵の安定処置を行う。

③ 鎧櫃

剥離塗膜は、兜の剥離塗膜接着と同様の仕様で接着安定処置を行う。

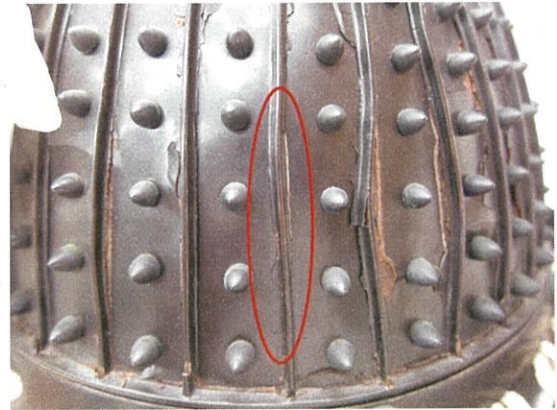
④ 忍緒

表面の繊維が劣化をしているが、補強処置ができないため現状のままとする。落ちた繊維は集めて別途保管をする。

【1カ年目：兜】



修復前



修復後（丸囲み箇所強制済）



傷が入らないよう革で保護し、ペンチで可能な限り変形を戻す



塗膜の圧着固定

【2力年目：胴】



高時絵全体



剥離箇所



刻苧充填



隙間を狭めての刻苧充填

(4) 令和3年度以降の資料補修について

1. 小野川才助「化粧まわし」

平成30年度の収蔵資料審議会にて、補修すべき資料として指摘された小野川才助の「化粧まわし」については、京都府の宇佐美松鶴堂に修復にかかる指導を依頼し、令和2年2月25日に資料調査及び協議を実施した。資料の現状と修復方針・方法について以下の内容で検討を進めたい。

1. 現在の状況

(1) 品質形状および寸法

江戸時代末から明治時代に活躍した小野川才助の化粧廻しで、表地・裏地・覆輪・馬簾部分で構成されている。表地は、紫羅紗地に丸模様を表した切付（白羅紗地）と、綱模様を表した金糸刺繍（紙製肉入り）が施される。裏地は、引箔入りの錦織裂が用いられる。両脇の覆輪には薄い絹織物（箔入りカ）が用いられ、表地と裏地の左右端を包む。馬簾は丸金糸が用いられる。

現在の収納形態は、丈で二つ折りし、薄葉紙で包まれ、他の付属品（横綱、手袋）と共に桐箱に収められている。

寸法 修理前（調査時概寸）単位：cm

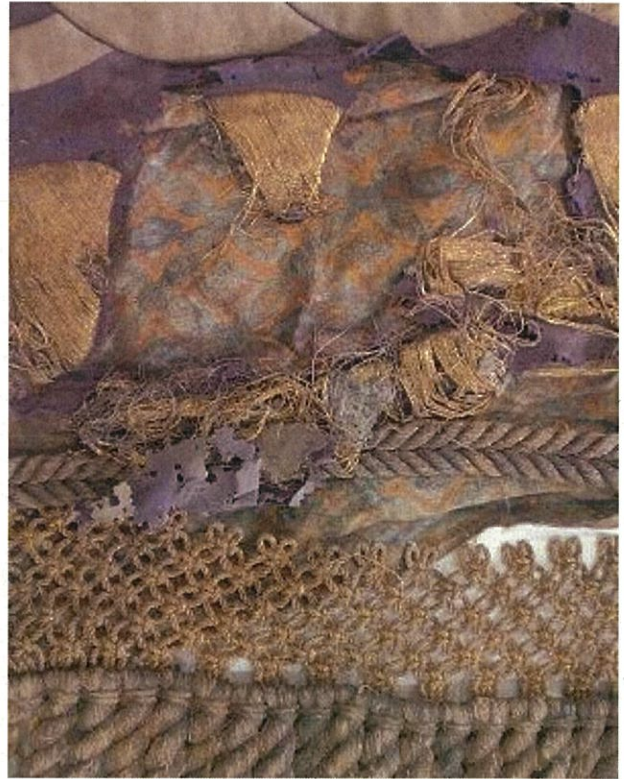
- ・総丈（右前脇）66.0
- ・表地幅（覆輪～覆輪）64.0

(2) 損傷状況

- ①全体的に経年劣化により脆弱化している。
- ②全体的に汚損がある。泥のような汚れは織目に詰まり、固着している箇所もある。
- ③全体的に折れ皺、よれがある。
- ④表地は、馬簾との境部、また折り畳み山にあたる箇所に欠損、破損が著しく、部分的に生地表面の毛羽が欠失している。
- ⑤金糸刺繍部は、金糸の折れ・乱れ・欠失、金箔の欠損、泥のような汚れの固着、金糸内側の肉入れ（詰め物はおそらく厚紙のようなもの）への汚れの混入と固着、詰め物の脆弱化、硬化がある。
- ⑥切付部は、虫損による欠失穴や、生地表面の毛羽の欠失がある。
- ⑦裏地は、上部生地端辺りに、簾状の横裂け、生地や箔などの欠失、硬化、水染み、変褪色、布目のある付着物の固着（表面にも断片が各所にあり）、馬簾との縫い合わせ部の外れ、生地の折れ皺やよれ、がある。
- ⑧覆輪部は、生地の著しい脆弱化、硬化、欠失、汚損、縫い糸の欠損がある。
- ⑨馬簾部は、金箔の全体的な欠失、泥のような汚れの固着がある。



【全体】経年劣化により脆弱化。折れ皺、よれ有



【表地】馬簾との境部などが欠失。著しく破損



【金糸刺繍部】折れ・乱れ・欠失など



【裏地】生地や箔などが欠失。硬化、水染み、変褪色

II. 修復の内容

概要

(1) 方針

全体的なクリーニングと一部皺伸ばし・整形を行う。

(2) 工期

約12カ月

工事仕様

この仕様は概要を示すものであって、記載外の事項又は疑問を生じた場合は、すべて久留米市教育委員会と協議し、指示を受けるものとする。

(1) 修理前調査記録

修理前に、採寸や損傷状況などを調査記録し、デジタル撮影を行う。

調査内容を基に、修理方法や修理材料を検討する。

修理中においても、必要な事項を筆記記録、デジタル撮影を行う。

(2) 表面清掃 (クリーニング)

表面に付着した泥汚れや埃除去を行う方法は、水使用の有無で2通りの方法がある。

まずは、水を用いずに柔らかな筆や不織布、吸引などを用いて汚れを軽減させる表面清掃を行う。この表面清掃は、生地表面や繊維に大きな負荷をかけない範囲で行う。

この表面清掃方法で不十分である場合には、物質の軽減に効果的な水の量とそれによる生地や染料への影響を検討し、必要であると判断されれば、水を用いた方法でもクリーニングを行う。

(3) 整形

裏面からの補強を必要としない箇所の皺伸ばし、整形を行う。

(4) 収納保存

作品本体の包み：全体は包まず、埃除けとして上に薄葉紙をかける。

(5) 修理後記録・修理報告書

修理前との対比写真をデジタル撮影する。

修理後寸法や、修理方法、修理材料を記録しまとめ、提出する。

4. その他

(1) 資料の活用状況について

・展示

【平成31・令和元年度六ツ門図書館展示コーナー】

No.	展示会名	会期	担当部局	来場者数
1	常設展	3月30日～4月23日	市民文化部 文化財保護課	629
2	防災展	4月27日～6月16日	都市建設部 防災対策課	1,206
3	久留米市誕生	7月7日～9月23日	市民文化部 文化財保護課	3,583
5	世界人権宣言	10月5日～11月4日	人権啓発センター	406
6	むかしの暮らし展 久留米市誕生2	11月30日～3月22日 (3月7日から臨時休館)	市民文化部 文化財保護課	5,664

12,563人

*常設展示「昭和30年代の暮らし」(上記1～6の会期以外)

*パネル掲示「ドイツさんと久留米」(上記1～6の会期以外)

【令和元年度久留米シティプラザ】

展示会名 令和元年度特別展「久留米に響く第九の調べ」

会 期 令和元年12月18日(水)～12月28日(土) 10時～17時

会期11日間・無休

会 場 久留米シティプラザ2階 展示室2

入 場 料 無料

主 催 久留米市、久留米市教育委員会

主 旨 大正8年(1919)12月3日、ドイツ兵捕虜達によって久留米高等女学校講堂で、ベートーヴェンの交響曲第9番が演奏された。これは国内で市民が初めて「第九」の演奏を耳にしたもので、令和元(2019)年12月に初演から100周年の節目を迎えた。久留米俘虜収容所に関する資料などを展示するとともに、久留米に残るドイツ兵捕虜の足跡を紹介した。

関連イベント ①ゆかりの地をめぐるバスハイク

日 時: 12月21日(土) 13:00～16:00

定 員: 32名

参加：無料

②講演会

日時：12月22日（日） 14:00～16:30

会場：久留米市生涯学習センター（えーるピア久留米）301・302 学習室

定員：70名

参加：無料

来場者数 842名（関連イベント除く）

【令和2年度六ツ門図書館展示コーナー】

No.	展示会名	会期	担当部局	来場者数
1	常設展	4月1日～9月13日 (5月31日までは臨時休館)	市民文化部 文化財保護課	8,021
2	久留米市収蔵資料展2020-平和・祭典・人々のくらし-	10月3日～12月6日	市民文化部 文化財保護課	1,023
3	世界人権宣言	12月12日～12月28日	人権啓発センター	
4	むかしのくらし展	1月23日～3月21日	市民文化部 文化財保護課	
5	常設展	3月27日～	市民文化部 文化財保護課	

9,044人（令和2年12月6日現在）

※常設展示「昭和30年代のくらし」（上記1～4の会期以外）

・資料貸出

【令和元年度】（令和元年12月1日以降）

3件（5点）

期間	機関名	目的	資料名等	数量
12月9日～ 12月13日	久留米市立 草野小学校	3年生総合学習	石臼（活用教材）	1
2月3日～ 2月7日	久留米市立 長門石小学校	きな粉作り体験	石臼（活用教材）	2
2月10日～ 2月14日	久留米市立 三潞小学校	3年生総合学習	石臼（活用教材）	2

【令和2年度】 (令和2年12月1日現在)

3件 (24点)

期間	機関名	目的	資料名等	数量
6月11日～ 3月31日	(有) 荒木設計事務所	旧西分館調査のため	旧西分館調査報告書	1
7月16日～ 7月22日	久留米市立 金丸小学校	6年生平和授業使用のため	雑囊 他	8
9月11日～ 1月14日	公益財団法人 有馬記念館保存会	企画展「有馬入城前夜シリーズⅡ ～小早川・田中の時代」展示のため	土田右衛門尉・平田次右衛門尉連署奉書 他	15

・印刷物掲載等

【令和元年度】 (令和元年12月1日以降)

24件 (84点)

許可日	申請機関等	目的	資料名	点数
12月2日	個人	西南大学大学院論集9号に掲載	娼妓所得金日記帳 他	2
12月23日	個人	卒業論文執筆のため	「文中三年菊池氏高 良山籠城」絵図 他	2
12月24日	RKB毎日放送	報道番組で使用	ドイツ俘虜収容所写 真	3
12月26日	株式会社エスオーダ ブリュ	J:COMテレビ「発見! 筑紫の歴史」で使用	篠山城図 他	4
12月27日	FBS放送	報道番組で使用	ドイツ俘虜収容所写 真	3
1月7日	株式会社エスプロジェ クト 代表取締役社長 北村寛典	教育ビデオ「さがを誇りに思う教育推進事業 高校生向け郷土学習映像資料」に使用	田中久重の肖像写 真	1
1月8日	株式会社ワールドフォ トプレス 今井今朝春	商品情報誌「モノ・マガジン」2月16日号特集 「世界を変えた傑作トイ」内で紹介するため	佐賀藩時代の田中 近江夫妻写真 他	1
1月20日	読売新聞西部本社萩 通信部	新聞報道で使用のため	鉄条網切片 他	3
1月24日	個人	自社記念誌への掲載	久留米高等女学校 女学生写真(三人袴 姿) 他	6

1月21日	個人	古代中世文学論考第40集掲載のため	合戦絵巻	1
1月27日	個人	博士学位申請論文のため	娼妓所得金日記帳	8
1月30日	毎日新聞西部本社 津島史人	新聞掲載のため	写真 西鉄久留米駅 プラットフォーム	1
2月18日	個人	雑誌掲載(国立国会図書館主催「デジタルアーカイブ産学官フォーラム」発表)	旧久留米市庁舎のライオン像2体	2
2月21日	第一印刷㈱ スマイルプロジェクト	フリーマガジンスマイル4月号掲載	田主丸大塚古墳写真	3
2月2日	公益財団法人 有馬記念館保存会	グッズ作成	黒漆塗唐草に龍胆車紋蒔絵貝桶の写真	2
2月28日	公益財団法人 有馬記念館保存会	広報印刷物掲載	溪楽図 他	17
3月1日	筑紫野市教育委員会	五郎山古墳館説明パネル	写真「西館古墳全景」	1
3月12日	公益財団法人 有馬記念館保存会	令和2年度有馬記念館年間スケジュールに掲載するため	田中吉政肖像写 他	2
3月17日	太宰府市	『太宰府市公文書館紀要 年報 太宰府学』第14号所載予定「資料目録 太宰府絵師調査資料目録1 斎藤秋圃①」に図版として掲載	斎藤秋圃作「筑後磐井古蹟人形原図」(資料番号A1999-040-001)	1
3月17日	凸版印刷株式会社 パンアイデアセンター 西日本TIC本部長村 田一朗	福岡酸素株式会社社史掲載のため	写真①本町ロータリー②旭屋デパート	2
3月23日	中央印刷株式会社 代表取締役 富安康 太	筑邦銀行社誌	写真「戦災からの復興が進む久留米市街(続久留米市誌上巻)」	1
3月27日	(株)西日本新聞メディア ラボ	テレQ「夢・クルーズ」で使用	ありし日の篠山城	1

3月30日	個人	親類調査	久留米高女卒業記念アルバム 他	2
3月26日	小郡市立 立石小学校	小学校社会科副読本「よいこの社会科」に掲載のため	柱時計 他	15

上記のほか撮影のみ 12件 (131点)

【令和2年度 (令和2年12月1日現在)】

32件 (168点)

許可日	申請機関等	目的	資料名	点数
4月10日	個人	「部落解放史くるめ」に掲載のため		1
4月24日	個人	学会発表資料に掲載のため	従三位有馬頼成公病状ほか	2
4月7日	個人	SNSに掲載のため。	虫追二付諸造用割賦帳ほか	7
4月7日	個人	SNSに掲載のため。	浮羽郡辞書ほか	2
4月30日	小郡市立 立石小学校	小学校社会科副読本掲載のため	滑り台に遊ぶ草野尋常小学校生徒ほか	9
5月25日	株式会社サガテレビ	番組制作のため	筑後川下流航空写真	1
6月16日	株式会社図書館流通センター	港区市史編纂 (出版物・Web) 使用のため	久留米藩上屋敷図	1
6月30日	個人	古文書講座使用資料掲載のため	コレラ獣全図	1
6月30日	個人	「江戸からくり 巻5 弓曳武者人形復元」掲載のため	弓曳童子写真ほか	5
7月3日	久留米市隣保館	「隣保館だより」8月号掲載のため	写真「現第一勧銀から見る」	1
7月7日	個人	大学講義資料掲載のため	写真「千人針腹巻」ほか	5
7月13日	久留米市教育集会所	「教育集会だより」8月号掲載のため	写真「現第一勧銀から見る」	1
7月20日	株式会社ツクリテ	「cocomi」8月号掲載のため	写真「明治初年の久留米城」ほか	4
7月20日	西日本新聞社久留米総局	報道目的使用のため	軍用12mm機銃曳光弾	1
8月3日	株式会社かゆみ	「廃城をゆく7」掲載のため	写真「明治初年の久留米城」ほか	2

7月21日	個人	Web掲載のため	虫追入費賦課帳ほか	15
8月13日	個人	レポート掲載のため	捨磯算法卷之二、三、四	1
8月17日	西日本新聞社久留米総局	西日本新聞筑後版掲載のため	写真「現第一勸銀からみる」	1
8月3日	RKB毎日放送	番組制作のため	写真「久留米高等女学校」	1
8月17日	西日本新聞社久留米総局	西日本新聞筑後版掲載のため	娼妓所得金日記帳	1
8月3日	公益財団法人有馬記念館保存会	企画展におけるパネル展示・広報印刷物掲載のため	田中吉政興廃記全写ほか	17
9月17日	株式会社佐賀広告センター	三重津海軍所PR用動画・県内公共施設WEBサイト使用のため	田中久重夫婦肖像写真	1
9月19日	協同組合久留米建築設計	自社ホームページ業務実績への掲載のため	写真「旧三島家長屋門」ほか	2
10月16日	TVQ九州放送	番組制作のため	ドイツ兵俘虜関係写真	10
10月22日	個人	卒業論文掲載のため	籃胎漆器重箱ほか	54
10月27日	個人	卒業論文掲載のため	丸盆	10
10月30日	個人	『お江戸に恋して』番組制作のため	弓曳童子写真	1
11月9日	個人	古文書講座使用のため	江戸勤番中控 但往来共二	1
10月22日	飯塚市教育委員会	令和2年度企画展「謎の古代遺跡」パネル・映像使用のため	高良山神籠石写真	3
11月19日	久留米観光コンベンション国際交流協会	協会HP「ほとめきの街久留米」掲載のため	写真「久留米城・長櫓・月見櫓・巽櫓」	1
11月24日	株式会社RKB映画社	台湾向け番組「SAMURAI KYUSHU」放映時使用のため	弓曳人形ほか	5
11月27日	日本経済新聞社 The STYLE編集部	日本経済新聞紙面掲載のため	ドイツ人俘虜関係写真	2

上記のほか撮影のみ 8件 (83件)

収蔵資料点数一覧（令和2年12月1日現在）

	歴史資料	美術工芸	民俗	考古	自然	その他	計
文化財収蔵館	56,334	10,161	1,891	22	2	5	68,415
高良内収蔵庫	335	6	518	0	0	0	859
南町収蔵庫	6,329	1,201	2,582	77	0	30	10,219
田主丸収蔵庫	6,953	34	1	0	0	0	6,988
三潆収蔵庫	29	0	622	0	0	0	651
日吉町収蔵庫	2,500	0	0	0	0	0	2,500
その他※	8	1	118	2	0	0	129
計	72,488	11,403	5,732	101	2	35	89,761

※六ツ門図書館展示コーナー常設展示等へ長期出庫

令和2年度の文化財保護課の組織体制

久留米市		〒830-8520 久留米市城南町15-3 bunkazai@city.kurume.fukuoka.jp			
		課長	チームリーダー	事務職	専門職
<p>市長 大久保 勉</p> <p>副市長 中島 年隆 森 望</p> <p>教育長 井上 謙介 0942-30-9000</p> <p>市民文化部 (市長部局) 市民文化部長 竹村 政高 市民文化部次長 西村 信二</p> <p>文化財保護課 0942-30-9225 (埋文) 0942-30-9322 (保存) 0942-30-9323 (管理) FAX 0942-30-9714</p> <p>埋蔵文化財センター 0942-34-4995 FAX 0942-34-5045</p> <p>文化財収蔵館 0942-38-6194 FAX 0942-34-5045</p> <p>西町発掘調査事務所 TEL/FAX 0942-37-7687</p> <p>六ツ門図書館展示コーナー 0942-27-9281 FAX 0942-27-7281</p> <p>有馬記念館 TEL/FAX 0942-39-8485</p>	<p>文化財保護課</p> <p>課長兼埋蔵文化財センター所長 水島 秀雄</p> <p>文化財保存活用 課長補佐(兼)主査 丸林 禎彦</p> <p>文化財管理 課長補佐(兼)主査 白木 守</p> <p>(公財)久留米拵技術保存会 事務局長 水島 秀雄</p> <p>(公財)有馬記念館保存会 事務局長 水島 秀雄</p>	<p>埋蔵文化財 課長補佐 久保田 由美</p> <p>丸林 禎彦</p> <p>白木 守</p> <p>丸林 禎彦</p> <p>白木 守</p> <p>丸林 禎彦</p> <p>白木 守</p>	<p>事務職</p> <p>岡崎 明美 市村 久美子 辻 貴子 荻野 翼 内堀 一弘(再) 箔谷 綾(任)</p> <p>大藪 住江</p> <p>岡崎 明美 内堀 一弘</p>	<p>専門職</p> <p>主査 水原 道範</p> <p>事前確認 事務主査 小澤 太郎 江島 伸彦 熊代 昌之</p> <p>西町発掘調査事務所 江頭 俊介 西 拓巳 小川原 励 大隈 彩未 長谷川 桃子 米澤 美詠子(会) 宮崎 彩香(会) 今村 理恵(会)</p> <p>事務主査 塚本 映子 本田 岳秋 神保 公久 穴井 綾香 大塚麻理子 原口 花恵</p> <p>文化財収蔵館 寺崎 勝美(会) 石橋 久美子(会) 小宮 淳子(会)</p> <p>六ツ門図書館展示コーナー 中村 吉文(再) 大田 佑子(会)</p> <p>原口 花恵</p> <p>神保 公久 穴井 綾香 大塚麻理子 原口 花恵</p>	

(再)は再任用職員、(会)は会計年度任用職員、(任)は任期付短時間勤務職員の略。

朱書きは令和2年度当課配属職員